

令和7年度 公益財団法人坂出市学校給食会事業報告書

1 事業概要

当年度(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)は、理事6名、監事2名、評議員6名のもと、法令と定款に従い、着実な運営と事業活動ができました。

年度当初、坂出市より1食あたり20円、総額12,638,000円の給食食材費の補助をいただきました。また、小学校無償化補助金として、90,944,000円、中学校第3子給食無償化補助金として、4,575,000円をいただきました。また、県産品事業として、4,590,000円の補助金がありました。

令和6年度より食材の物価高騰対応として、給食食材費の補助を増額していただいていたのですが、急激な食材の価格高騰、特に給食米単価の高騰(令和6年12月キロ当たり424円→令和7年4月キロ当たり452円→令和7年12月キロ当たり628円)により、従来の充実した給食の提供に支障をきたす状況が続きました。

本会として、給食の現状と給食費について6月24日に調査研究委員会を開き、給食費を大幅に上げなくては従来の給食を提供できないことを坂出市に報告するとともに、引き続き、食材の価格高騰の現状と給食内容について報告を上げていきました。

坂出市としても現状を把握していただき、12月より給食食材費の補助を1食あたり小学校20円→50円、中学校20円→80円、総額8,764,000円増額していただいたおかげで充実した給食を提供することができました。

給食中止の状況について説明します。自然災害等による緊急の市内一斉給食中止は9月5日(大雨警報)にあり、3,287食が中止となりました。インフルエンザや新型コロナウイルス等に伴う学年・学級閉鎖により、3,039食が中止となりました。令和6年度の中止分218食と比べて大変多くなった次第です。

食材費の高騰に苦慮しましたが、1食あたりの栄養価に配慮しつつ、県産品補助金の運用や食材の変更を行い、対応した次第です。結果として、市給食補助金の余剰金は86,434円となり、市へ返却することとし、収支決算が0円となりました。

以下は、内部組織である各委員会の活動状況です。

(1) 物資購入委員会について

中心となる役割は、入札を行うことで、新鮮で良質な物資を適切な価格で購入するとともに、見本の物資を吟味検討することで、安全かつ安定した物資の調達に努めることです。併せて、国内産の食材や地場産物の積極的活用にも心がけています。入札は物資の種類により、一般物資と青果物に分類し、その実施回数は、一般物資購入委員会を5回、青果物購入委員会を11回開催し、安心安全で安価な物資購入に努めました。

(2) 献立作成委員会について

基準栄養量の充足はもちろんのこと、郷土料理や地産食材、季節食品の活用による献立の充実に努めました。出席された委員の意見や感想も参考にし、よりよい献立作成に反映することができました。委員会を年間5回開催し、食材費の高騰の中、限られた予算の中で、栄養価も確保したおいしい給食の献立作りに努めました。

(3) 調査研究委員会について

幅広い見地から給食事業の課題について調査研究を行うのですが、当年度は食材費の高騰対応と給食費の見直しについて話し合いました。その結果を坂出市に伝え、ご指導・ご援助いただいた次第です。今後も重要な課題が出た場合は、随時開催していく予定です。

2 理事会・評議委員会審議事項

期 日	件 名	審 議 結 果
通常理事会 第 3 9 回 R7.5.8 13:30～	<ul style="list-style-type: none">・令和6年度事業報告に関する件・令和6年度決算報告に関する件・評議員の招集に関する件・理事の改選に関する件・監事の改選に関する件・委員の選任に関する件	原案どおり承認
定時評議委員会 第 1 4 回 R7.5.29 15:00～	<ul style="list-style-type: none">・令和6年度決算報告に関する件・理事の改選に関する件・監事の改選に関する件・令和6年度事業報告について(報告事項)・令和7年度事業計画及び収支決算について(報告事項)・委員の選任について	原案どおり承認
通常理事会 第 4 0 回 R8.3.17 13:30～	<ul style="list-style-type: none">・令和8年度物資購入業者の登録に関する件・令和8年度事業計画に関する件・令和8年度収支予算に関する件 (報告事項) <ul style="list-style-type: none">・代表理事及び業務執行理事の業務報告	原案どおり承認